

京大日本史

一問一答過去問解説テキスト

2012

注意

- *manavee* での授業を受講する前に、必ず各自手持ちの過去問を解いておくこと。
- 題材は京大の日本史だが、京大の問題傾向は早稲田大学や立命館大学、京都府立大学とも似通っているので、特に難関私立大学を目指す諸君にも是非とも受講して欲しい。



manavee 日本史科・編

manavee

2012年 京大日本史解説

I—A 古代の山城国に関する文書【易】

(1) 山城国の位置関係を抑えていけば易しい問題。東は伊賀(三重県西部)であるから、南は当然今で言う奈良県、つまり**大和国**。

(2) 少し難しい問題。本文中に「百姓の イ 並びに治田・家地……」とあることから、ポイントは①百姓に与えられたもの であり、②土地に関係するもの という2点であることがわかる。また、この文書が作成されたのは注から分かるように平安時代である。この頃の政治を考えれば、政治機構は当然律令制に基づいているため、律令制下で百姓の持っていた土地といえば当然**口分田**。

〈得点のツボ〉

「口分田」を間違えて「区分田」と書いてしまう人がたまにいる。中学校の知識ではあるものの、このような凡ミスで落とさないように注意しよう。

(3) 易しい問題。宇多天皇の次に即位した「新君」なのだから、当然**醍醐天皇**。

〈得点のツボ〉

藤原北家の台頭する平安中期にあって、摂関に頼らず天皇親政を行おうとした天皇が3名いらっしゃるの、確認しておこう。

①宇多天皇[在位:887-897](寛平の治)

②醍醐天皇[在位:897-930](延喜の治)

③村上天皇[在位:946-967](天暦の治)

特に、②③を合わせて延喜・天暦の治と呼ばれ、後世の政治の手本となっている。

(4) 易しい問題。郡司が行政を行う役所は**郡家(郡衙)**である。

〈得点のツボ〉

ちなみに細かいことを言うと、国司が行政を行う役所は「国衙(国庁)」であり、国衙が置かれている場所と役所のことをひっくるめて「国府」という。ただ、入試ではその区別はほぼ問われないと言っていい。国府と同じような感じで郡府なんて言葉を作らないように。また、案外「郡」の字を間違える人がいる。「群」じゃないよ。

(5) 易しい問題。仏教の戒律を授けるための土を盛り上げて出来た小高い壇のことを**戒壇(戒壇院)**という。

(6) 標準的な問題。「興福寺」を氏寺とするのは藤原氏。興福寺は鎌足が私寺として建てた山階寺が元となっており、不比等の時代に奈良に移された。それさえ分かれば、あとは大学別曹を組み合わせるだけ。藤原氏の大学別曹は当然**勸学院**。

〈得点のツボ〉

氏寺も大学別曹も入試ではよく問われるので、確認しておこう。

■氏寺

蘇我氏・飛鳥寺(法興寺)…蘇我馬子が建立。平城京に移転後は元興寺

秦氏 ・広隆寺(太秦寺)…秦河勝が建立。半跏思惟像が有名

藤原氏・興福寺…藤原鎌足が建立。もとは山階寺と呼ばれた

和気氏・神護寺…弘仁・貞観文化を代表する一木造の『神護寺薬師如来像』がある

■大学別曹

在原氏/皇族・奘学院

橘氏 ・学館院…橘嘉智子(檀林皇后)が設置

藤原氏 ・勸学院…藤原冬嗣が設置

和気氏 ・弘文院

I-A

1 大和 2 口分田 3 醍醐天皇 4 郡家(郡衙) 5 戒壇(戒壇院) 6 勸学院

I-B 近世の政治体制に関する文書【^や易】

(7)一(あ) 易しい問題。一見すると書物名『日本』が挙げられているだけであり、ヒントが少ないようにも見えるが、(い)の問題文「この人物は、日本を出国するに際して、ある理由から国外追放処分となった。」が大きなヒントとなっている。これを見れば、当然答えは**シーボルト**。

一(い) 易しい問題。シーボルトが**禁止されている日本地図の持ち出し**を行ったために国外追放され、日本地図入手を手助けした天文方の高橋景保は牢死した。(=シーボルト事件[1828])

<得点のツボ>

シーボルトは長崎で鳴滝塾という塾を営んでいた。ここで高野長英(蘭学者。蛮社の獄で刑死)や伊藤玄朴(種痘所(のちの医学校→大学東校→東大医学部)を開設)などの優秀な人材を世に輩出した。ちなみに、高橋景保の父は、寛政暦を完成させた高橋至時。

(8) 標準的な問題。本文中の下線部(e)以下「^(e)常住の殿邸をこゝに置き、又暫くは多衆の従臣とともにこゝに住居すべき規定なれば、**ウ**は將軍の治所として……」の、「こゝ」がどこかさえ解れば大丈夫。**ウ**の後ろに「將軍の治所」と明記してあるので、「こゝ」は当然江戸のことを指していると理解できる。L.1の「全国の大官」は、江戸時代に全国に置かれた大名のことだと考えられるから、L.1から日本語訳すると「権威のある將軍が専制政治をするための命令によって、全国の大名は、すべてその家族のために常駐するための屋敷をここ(江戸)に置き、また、しばらくの間は多数の家来とともにここに住んでいなければいけない決まりとなっているので……」となる。現代語訳を解釈し、大名が家族を(人質として)江戸に住ませ、またしばらくの間は自らも江戸に滞在しなければいけないと決めてある制度は何かと考えれば、当然**参勤交代**。

<得点のツボ>

参勤交代制は、時代を追うごとに制度が変わっていつている。確認しておこう。

- ①参勤交代制度化[1635]…3代將軍家光の「武家諸法度(寛永令)」
- ②江戸在府期間半減[1722-31]…8代將軍吉宗の上げ米の制
- ③江戸参勤3年に1回[1862-]…薩摩藩主の父島津久光の文久の改革

(9) 易しい問題。(8)の解説の通り、**江戸**。

(10) 易しい問題。本文中に「町司中の年長者たちは町年寄と称へ、特別の役所ありて、かゝるもの寄り集まりて、二人の知事即ち**エ**の下に隷属す。」とあるから、2段落目は「江戸の町」が主題となっていることがわかる。江戸の町の政務一切を取り仕切る「特別の役所」とは、つまり江戸町奉行所のこと。ちなみに江戸町奉行所は南北2つあり、一ヶ月交代で職務にあたっていた。この知事、すなわち長官はもちろん**町奉行**。

(11) 標準的な問題。勘定奉行の職務は大きく二つ①公事方(幕領の訴訟担当)と②勝手方(幕領の租税出納・財政担当)に分かれていたので、どちらかが書けていれば良い。

(12) 易しい問題。本文中「才」の前に「宗教事件の管理者」というヒントがあるから、宗教関係の統制を行う**寺社奉行**が適する。

〈得点のツボ〉

寺社奉行は名目上三奉行の中で一番の格式を持っていた。しかし、実際は財政を管理する勘定奉行が一番の権力を振るっていたらしい。(これは、今でも財務官僚が国家公務員の中でも一番地位が高いとみなされるのと似ていますね。)

また、本文中の「特別の裁判所」とは、三奉行+大目付(+老中)で構成される評定所である。ここでは、おのおのの奉行の独断で決められない重要事や、管轄のまたがる訴訟などを扱った。

I-B

7 あ・シーボルト い・禁止されている日本地図の持ち出し 8 参勤交代 9 江戸 10 町奉行
11 幕領の訴訟/幕領の租税徴収・財政 12 寺社奉行

I—C 近代の日朝関係に関する日記の抜粋(『原敬日記』)【標準】

(13)一(あ) 易しい問題。まず、本文の L.1以降の記述から、朝鮮で何かしらの運動が起こり、これを鎮圧した旨の日記であるとわかる。もちろん、この運動とは3・1独立運動であり、年号は1919年の出来事であるから、当時の総理大臣は**原敬**だとわかる。

一(い) 易しい問題。原敬の所属政党はもちろん**立憲政友会**。

〈得点のツボ〉

原敬内閣は「日本初の本格的政党内閣」と言われる。原内閣の政治的意義については、様々な大学で出題される頻出分野である(ex.2008東大第4問)。もう少しだけ理解を深めておこう。

Q. 原敬内閣はなぜ「本格的な」政党内閣なのでしょう?

A. 日本の「初めての」政党内閣というのは、みなさんご存知の隈板内閣。しかし、この内閣は現在のように、現職衆議院議員である衆議院第一党の党首が首相に任命されたわけではありませんでした。大隈は藩閥出身なので「爵位」を持っていた、いわば特権階級の間人だし、しかも爵位を持っている場合は衆議院の被選挙権が無かったのです。つまり、民衆が直接声を反映させることのできる衆議院の議員のトップが内閣総理大臣となって政治を行ったわけではないのです。

一方原内閣は、原自身が「平民宰相」とあだ名されていたように「無爵」であり、平民出身で現職衆議院議員の原敬は、国民を代表する衆議院の第一党の党首として政治を動かしていたという点において「本格的」政党内閣と言われるようになったのです。

(14) やや難問。(13)で述べたように、3・1独立運動のことを指しているのは間違いないのだが、この史料中では3・1の日付はなく単に「独立」運動と書いてある。また、本文では「朝鮮京城において学生等始め二三千人朝鮮 **力** 運動のため集合せしにより……」とあり、3・1独立運動は、朝鮮を「独立」させるための反日運動だと解れば、3・1の文字は取って替えて、**力**に「独立」と入れることもできるだろう。ゆえに**独立**が正解。

(15) 標準的な問題。3・1独立運動が、朝鮮民族が自らの意思に基づいて政治などを行い、他民族である日本人に政治的に干渉されないように、日本人を排斥、独立しようとした運動だということを知っていれば、1919年の第一次世界大戦後にアメリカのウィルソンによって提唱されたウィルソン14ヶ条のうちの「**民族自決**」の原則が導き出せる。

(16) 易しい問題。1905年の第二次日韓協約に基づいて、韓国統治のために漢城に設置されたのが韓国統監府(初代統監:伊藤博文)。1910年の韓国保護条約に基づいて日韓併合を行った後に朝鮮統治のために京城に置かれたのが朝鮮総督府(初代**総督**(朝鮮総督):陸軍大将寺内正毅)。ここを中心として、1945年の終戦まで日本は朝鮮に対して武断政治を行った。

(17)一(う) 易しい問題。大正デモクラシー期の代表的な政治学者といえば「民本主義」を唱えた**吉野作造**。もしかすると「天皇機関説」美濃部達吉と迷うかもしれないが、彼は憲法学に関しての研究を行った人であり、民族運動、民主主義運動にはあまり関わりがない。一方、吉野は自らの民本主義思想によってたくさんの啓蒙・学生運動を指導し、また朝鮮・中国の民族主義にも理解を示していた。

一(え) 易しい問題。「民芸」といえば、無名の民衆の作った何気ない日常の品の美に着目し、民芸運動を行った**柳宗悦**。この人物は、朝鮮の陶磁器や芸術にも理解を深め、朝鮮に関係する様々な著作も残している。

I-C

13 あ・原敬 い・立憲政友会 14 独立 15 民族自決 16 総督 17 う・吉野作造 え・柳宗悦

Ⅱ 語句補充【標準】

①(ア) 易しい問題。現存最古の漢詩文集は**懷風藻**。by 淡海三船か。天平文化。

(イ) 標準的な問題。藤原公任の著作であり、文中でも「和歌」と「漢詩」と書いてあるので、「和」「漢」に着目して答えが導き出せるだろう。答えは**和漢朗詠集**。

〈得点のツボ〉

ちなみに、日本最古の勅撰漢詩集は『凌雲集』(by 小野岑守)。『文華秀麗集』(by 藤原冬嗣)、『経国集』(by 良岑安世)と合わせて三大勅撰漢詩文集と呼ばれる。弘仁・貞観文化。『経国集』には、奈良時代に活躍し、日本初の図書館とされる芸亭を開いた石上宅嗣の漢詩が納められている。

②(ウ) 易しい問題。平将門の乱[939-40]を鎮圧したのは、平貞盛と押領使**藤原秀郷**。

(エ) やや難しい問題。源満仲の子供で思いつくのは、平忠常の乱を平定した3男の源頼信ではあるが、摂関家に接近して摂津源氏の祖となった長男の**源頼光**も覚えておきたいところ。

〈得点のツボ〉

平将門の乱と、藤原純友の乱を合わせて「承平・天慶の乱」ということは、大方の人が覚えていると思うが、平定にあたった人物および官職などもきっちり対応させて覚えてほしい。

また、承平・天慶の乱は、延喜・天曆の治の醍醐・村上帝の間に挟まれた朱雀天皇の時代に起こったことも覚えておきたい。この時代は、藤原基経の子で時平の弟の忠平が摂関となっていたが、政情は不安定であった。

平将門の乱[939-40](下総の猿島を拠点とする。所領争いから叔父の国香を殺害[935]。その後、常陸、下野、上野の国府を攻略し、新皇と名乗る。)→鎮圧 by 平貞盛、押領使藤原秀郷
藤原純友の乱[939-941](瀬戸内海の日振島を拠点とする。もと伊予掾。瀬戸内海の高橋の棟梁となり、大宰府を焼き討ちした。)→鎮圧 by 源経基(清和源氏の祖)、追捕使小野好古

③(オ)・(カ) どちらも易しい問題。それぞれ**謝恩使・慶賀使**。特に説明の必要もないだろう。

④(キ) 易しい問題。九十九里浜では**地引網(地曳網)**などを持ちいて鰯漁がおこなわれていた。この漁で取れた鰯は、干鰯や粕などの肥料に加工された。網を用いて行う漁業を上方漁業という。

(ク) 易しい問題。蝦夷地では、**鯨漁**や昆布漁が盛んであり、鯨は肥料、昆布は清への輸出品であった。両者は北前船で大坂に輸送された。

〈得点のツボ〉

江戸時代の他の海産品についてもまとめて覚えておこう。

土佐・鰹漁(鰹節に加工) 瀬戸内海・鯨漁

⑤(ケ)標準的な問題。円山応挙は遠近法を取り入れ、立体感のある**写生画**を完成させた。

(コ)易しい問題。銅版画の創始者とくればもちろん**司馬江漢**。

⑥(サ)易しい問題。「東海道四谷怪談」で有名なのは、もちろん「怪談物」が得意な**鶴屋南北**。

(シ)やや難しい問題。河竹黙阿弥の芸風は、盗賊を主人公とする「白波物」と生活のリアリティ(=写実性)を追求した「**生世話物**」に分けられる。ここでは後者。

⑦(ス)難しい問題。エジソンが開発したのは、今までのガス灯にかわる**白熱灯**。

(セ)易しい問題。(ス)の説明の通り。1872年に横浜の外国人居留地や東京銀座で**ガス**灯が使われた。文明開化を象徴するアイテム。

⑧(ソ)やや難しい問題。本文中「ソ」は日清戦争後に登場し、またたくまに大衆の人気を博した。…日本初の常設館である電気館が開業し……」とあることから、電気をういたものでありかつ娯楽であることがわかる。「〇〇館」という表現なども勘案し、**映画(活動写真)**が想像できるかどうかが鍵。

(タ)易しい問題。1925年に放送開始とあるから、もちろん**ラジオ**のこと。情報・娯楽メディアという言葉もヒントとなろう。

〈得点のツボ〉

初期の映画は動画だけで音声はなく、何を映し出しているところなのかを説明するために「弁士」が活躍した。のちに、音声が付いた映画も普及し、それはトーキーと呼ばれた。(talking picture の略)

〈得点のツボ〉

ちなみに、テレビ放送開始は1953年のこと。街頭テレビが設置され、大勢の見物客で賑わった。カラー放送開始は1960年で、白黒テレビは三種の神器、カラーテレビは3Cのうちの一つとなった。ラジオの民間放送の開始は1951年。

⑨(チ)易しい問題。文中から、日本が原油(石油)の豊富な供給に支えられていた時期とわかる。当然ながら経済活動が活発化していた**高度経済成長期**。

(ツ)易しい問題。第一次石油危機は**1973**年。金・ドルの交換停止をアメリカのニクソン大統領が決定した「ドル＝ショック」と、第4次中東戦争が原因で石油価格が高騰した「オイル＝ショック」の2つを合わせて覚えておこう。

⑩(テ)難しい問題。戦後の核のキーワードは「原子力の**平和**利用」。

(ト)標準的な問題。1999年茨城県**東海**村の原子力発電所での臨界事故が起こったことは知っておくべき。最近の入試では問われるようになってきている。

Ⅱ

ア 懐風藻 イ 和漢朗詠集 ウ 藤原秀郷 エ 源頼光 オ 謝恩使 カ 慶賀使
キ 地引網(地曳網) ク 鯨 ケ 写生画 コ 司馬江漢 サ 鶴屋南北 シ 生世話物
ス 白熱 セ ガス ソ 活動写真(映画) タ ラジオ チ 高度経済成長 ツ 1973
テ 平和 ト 東海

Ⅲ一A 中世の社会経済・文化【易】

(ア) 易しい問題。時代設定は鎌倉末期～室町である。農業に関しては、鎌倉時代に先進地(畿内・西日本)で発達したが、室町時代にはそれが全国規模のものとなったことも覚えておくといい。本文中の空欄「ア」には、肥料の種類が入ることは明らか。草木灰・刈敷は鎌倉時代に登場したものであり、室町時代に入り**下肥(人糞尿)**が新たに肥料の1つとして使われるようになった。干鰯や粕、油粕などの「金肥」を書いた人も中にはあるかもしれないが、これらは謝り。第Ⅱ問の④でも解説したように、これらの金肥は江戸時代に普及したものである。

(イ) 易しい問題。「月6回市を開く「イ」とあることから、もちろん**六斎市**のこと。

〈得点のツボ〉

問題自体は極めて簡単なのだが、問われ方次第で点数を落とす人が多いのが三斎市・六斎市だ。三斎市は「月に3度市を開く」ものだが、例えば「10日に1度市を開く」なんて出題されることもある。意味は同じだが、焦ってしまわないようにしっかりと意味を考えて解答しよう。ちなみに、室町時代には常設の見世棚がつくられるようになり、各種の座も発達した。

(ウ) 標準的な問題。中世で陸上交通にあたったのは馬借と**車借**。また、海上交通は問(問丸)。

〈得点のツボ〉

馬借は出てきても車借を忘れている or 覚えていない人がいるかもしれない。ちなみに馬借関連では、近江の馬借の蜂起が原因となって起こった正長の土一揆[1428]を思い出しておこう。日本で初めての一揆として入試ではよく出る。この様子を記録した『大乘院日記目録』(by 尋尊)も頻出の史料だ。以下に引用してポイントを示す。

●原文

正長元年九月 日条

一天下の土民蜂起す。徳政と号し、酒屋、土倉、寺院等を破却せしめ、雑物等ほしいまま恣ほしいままにこれを取り、借錢等ことごと悉くこれを破る。官領菅原山満家これを成敗す。凡そ亡国の基、これに過ぐべからず。日本かいびやく開白以来、土民蜂起是れ初めなり。『大乘院日記目録』

●現代語訳

一、国中の民衆が蜂起を起こした。(=土一揆)「徳政」というスローガンを立て、酒屋、土倉(=どちらも高利貸)、寺院などを破壊し、さまざまなものを好き放題に奪い、借金の証文などを皆破り捨ててしまった。管領はこれを処罰した。およそ国を滅ぼす原因に、これ以上のものはない。日本という国が出来て以来、民衆が蜂起を起こす事は初めてである。

(エ) 易しい問題。問題文中の「工」の後に「悪貨を指定して流通を禁止したり、悪貨と良貨の混入比率を定めたりして商取引の円滑化を図った。」とあることから、**撰銭令**が容易に想像できる。ちなみに「工」を発しとあることから、命令という意味での「令」の字を入れるように気を付けよう。

<得点のツボ>

ちなみに、信長も安土で撰銭令を発令している。信長の経済政策については入試頻出なので、以下にまとめておく。一応、大問Ⅲ-Bが信長の政策なので、それも参照されたい。

①楽市令(楽市楽座) ②関所の撤廃 ③撰銭令

また、撰銭の対象となった悪貨のことを「鑿銭」「私鑄銭」などという。「悪貨は良貨を駆逐する」とはグレシャムの弁。日本史には直接関係ないけれども、興味のある方は調べてみよう。

(1) 標準的な問題。東南アジアのチャンパー原産の**大唐米**。中国では占城稻などと呼ばれていた。収量が多く虫害などに強いが、味はまずかったとか。

(2) 標準的な問題。美濃—美濃紙、美濃半紙、美濃障子紙。播磨—杉原紙。越前—奉書紙、鳥の子紙。讃岐—檀紙など。まとめていえば**紙(和紙)**。すべて楮が原料となっている。

(3) 易しい問題。答は**石清水八幡宮**。特に説明の必要はないだろう。

<得点のツボ>

座と本所についてはまとめて覚えておくとよい。

大山崎油座(荏胡麻油)—石清水八幡宮 北野神社麴座(酒麴)—北野天満宮
祇園社綿(錦)座—八坂神社 …などなど。

関係としては、御恩と奉公のような感じ。本所が御恩(特権の保証)をするかわりに、座のメンバーは奉公(座役の納付)を行う。

(4) 易しい問題。**為替**。これも特に説明の必要はないだろう。

(5) 易しい問題。京都の「町」の人々(=「衆」)だから、**町衆**。町衆は、1467年からの応仁・文明の乱で荒廃した京都の街並みを復興し、かつ応仁の乱勃発以後途絶えていた祇園祭の復興を行った[1500]。町衆のバイタリティには並々ならぬものがあり、以後京都では自治の風潮が続く。

(6) 標準的な問題。流通量順に並べると、**永楽通宝・洪武通宝・宣徳通宝**……のような感じ。もちろんこれら以外にもたくさんあるが、こら辺を覚えてさえいれば無問題。

Ⅲ-A

ア 下肥(人糞尿) イ 六斎市 ウ 車借 エ 撰銭令

1 大唐米 2 紙(和紙) 3 石清水八幡宮 4 為替 5 町衆 6 永楽通宝・洪武通宝等

Ⅲ-B 近世初期の政治・文化【易】

(オ) 易しい問題。桶狭間の戦いで信長が打ち破ったのは「海道一の弓取り」として名高い**今川義元**。

(カ) やや難しい問題。美濃が現在何県にあたるかを考えれば、細かい日本史用語を知らなくても答えは出せるのだが、少々些末な問題かと思われる。美濃は今の岐阜県なので、本拠地は**岐阜**。美濃に入ったときに稲葉山城が岐阜城と改称されていることを覚えていたあなたは偉い。

(キ) 易しい問題。**姉川の戦**。説明は略。

〈得点のツボ〉

「浅井」「朝倉」「姉川」と、「あ」ばかり連続しているから覚えやすい。しかも1570年はキリがいいからなお覚えやすい。信長に関しては、先の桶狭間の戦が1560年であったように、キリのいい数字で重大事件が起こっている。ちなみに、1570年～80年は本願寺との戦争(石山合戦)&和睦。ただ、覚えやすいとはいっても信長はやたらと戦乱を起こしまくっているのも、他の年にも重大な事件が多い訳なのだが、一応は時代の区切りの目印となるので覚えていて損はない。ちなみに、信長が本能寺の変で明智光秀に裏切られて死ぬのはキリの悪い1582年。みんな大好き「イチゴパンツ」。

(ク) 易しい問題。**安土城**。説明は略。

(ケ) 易しい問題。城下町の保護・振興のための政策と言えば、座を撤廃する**楽市令**。

(コ) 易しい問題。イチゴパンツの**本能寺**。信長は明智光秀によって自害に追い込まれた。以後光秀が天下を取ったのだが、信長の死後すぐに弉い合戦(いわゆる山崎の戦(天王山の戦))を行い、秀吉が勝ったためにその栄華はあっという間に終わった。(俗にいう「三日天下」)

(7) 易しい問題。京都(=洛中)とその郊外(=洛外)だから、**洛中洛外図(屏風)**。風俗画に分類され、狩野永徳の作品が最も有名。

(8) 易しい問題。問題文はなんだかややこしいが、朝倉氏の本拠地を聞いている。当然**一乗谷**。代表的な城下町で、家臣に城下への集住を命じたことでも知られている。

(9) 易しい問題。**顯如(光佐)**。説明は略。

(10) 易しい問題。当然**天正遣欧使節**。伊東マンショ・千々石ミゲル・中浦ジュリアン・原マルチノの四名。勧めた人は、活版印刷機の紹介でも有名な宣教師のヴァリニャーニ。

ⅢーB

オ 今川義元 カ 岐阜 キ 姉川の戦 ク 安土 ケ 楽市令 コ 本能寺
7 洛中洛外図(屏風) 8 一乗谷 9 顕如(光佐) 10 天正遣欧使節

Ⅲ-C 近代の日本と天皇【^や易】

(サ) やや難しい問題。参議はたくさん居たが、日本史で出てくる範囲で薩摩藩の参議と言ったら大久保利通・西郷隆盛に絞れる。大久保は、1871年～73年まで岩倉使節団の一員として世界をまわっていたので、1872年の巡幸には参加できない、と考えれば、**西郷隆盛**が答え。

(シ) 易しい問題。**台湾**出兵。総大将は西郷隆盛の弟の西郷従道。事件のきっかけは1871年の琉球漁民殺害事件。

(ス) 標準的な問題。廃藩置県後の太政官制改革により、正院・右院・左院の三院制がとられ、そのうち行政を担当する正院に置かれた右大臣の役職には、**岩倉具視**がついていた。

〈得点のツボ〉

明治初期は官制がごちゃごちゃしているが、その都度区別して覚えねばならない。しかし、王政復古直後の「三職」を除き、内閣制度が成立するまでは律令国家体制の政治機構である「太政官制」が敷かれており、それがマイナーチェンジしていったと考えれば、案外覚えるときのハードルも下がるだろう。また、太政官制では、常に太政大臣の三条実美がトップを占めていたことも覚えておこう。

(セ) 易しい問題。問題文中では **セ** の前に山形県の「県令」とあり、翌年隣県の県令となり、道路建設(=会津三方道路)に際して抵抗運動が起き、自由党员(ex.県会議長河野広中)を検挙した旨が書かれている。この事件は言わずもがな福島事件[1882]であり、これを起こしたのは**三島通庸**。

(ソ) 易しい問題。第5回の行幸に際しては、自由民権運動がトピックとして挙げられている。本文中の **ソ** 付近には「1884年」「埼玉県」「困民党」などとヒントがたくさん盛り込まれている。当然、この事件は最大の激化事件であった秩父事件。

(タ) やや難しい問題。天皇陛下の御姿を写した写真とは、**御真影**のこと。知っている人はやや少なかったかもしれないが、是非とも覚えておいて欲しい。教育勅語とともに御真影は各学校の奉安殿に奉られ、三大節(紀元節・天長節・明治節)の折には各学校では教育勅語の奉読式が行われた。

(11) 易しい問題。1946年の元日に出示された「天皇の神格化を否定する詔書」とは、「新日本建設に関する詔書」である。一般には、(天皇陛下の)人間宣言と言われている。

〈得点のツボ〉

一般には「天皇陛下の神格化を否定する」だとか「天皇陛下の人間宣言」などと、詔書の一部だけに注目した教え方がされていたり、また書籍にも書きつけられているが、一度全文に目を通してみるとまた違った印象を受ける。以下に史料を引用する。

●原文

…夫レ家ヲ愛スル心ト国ヲ愛スル心トハ我国ニ於テ特ニ熱烈ナルヲ見ル。今ヤ美ニ此ノ心ヲ拡充シ、人類愛ノ完成ニ向ヒ、献身的努力ヲ効スベキノ秋ナリ。

惟フニ長キニ亘レル戦争ノ敗北ニ終リタル結果、我國民ハ動モスレバ焦躁ニ流レ、失意ノ淵ニ沈淪(=沈むこと)セントスルノ傾キアリ。詭激ノ風(=言動が過激なこと)漸ク長ジテ道義ノ念頗ル衰へ、為ニ思想混乱ノ兆アルハ洵ニ深憂ニ堪ヘズ。

然レドモ朕ハ爾等國民共ニ在リ、常ニ利害ヲ同ジウシ休戚(=喜びと悲しみ)ヲ分タント欲ス。朕ト爾等國民トノ間ノ紐帯(=繋がり)ハ、終始相互ノ信頼ト敬愛トニ依リテ結バレ、単ナル神話ト伝説トニ依リテ生ゼルモノニ非ズ。天皇ヲ以テ現御神(=現世に姿を現している神)トシ、且日本國民ヲ以テ他ノ民族ニ優越セル民族ニシテ、延テ世界ヲ支配スベキ運命ヲ有ストノ架空ナル觀念ニ基クモノニモ非ズ。……

●現代語訳

そもそも、「家を愛する心」と「国を愛する心」は、我が国では特に熱烈なものである。いまこの心を拡充し、人類愛の完成に向かって努力する時である。

長きに渡った戦争が敗北に終わった結果、我が国民はややもすれば焦燥にかられ、失意の淵に沈もうとしているようである。過激な言動がだんだんと過ぎるようになり、道義がひどく衰え、よって思想が混乱を来さんとする兆候があることに関しては、まことに心配している。

しかしその中でも、朕は、常に汝ら臣民とともにある。朕は、常に利害を同じくして、喜びも悲しみも一緒に分かちたいと思っている。朕と汝ら臣民との間の繋がりは、終始相互の信頼と敬愛とによって結ばれ、単なる神話と伝説によって生じてはいない。

天皇をもって現御神とし、かつ日本国民は他の民族に優越している民族であり、ひいては世界を支配すべき使命を有するなどという架空の觀念に基づくものではない。

(12) 易しい問題。1875年の国境画定であるから、もちろん**樺太・千島交換条約**。

〈得点のツボ〉

ロシアとの国境の画定に関しては3段階あるので、すべて時系列で覚えておこう。

- ①日露和親条約[1854](千島:択捉島以南は日本領、得撫島以北はロシア領 樺太:両国雑居)
- ②樺太・千島交換条約[1875](千島:日本領 樺太:ロシア領)
- ③ポーツマス条約[1905](千島:日本領 樺太:北緯50°以南は日本領、以北はロシア領)

(13) 標準的な問題。1878年に暗殺された参議であるから、紀尾井坂の辺で暗殺された**大久保利通**を思い浮かべて欲しい。これさえわかれば、当時大久保が任じられていた官職である内務卿が導けるだろう。

〈得点のツボ〉

大久保利通が任じられた役職は、年代とともに暗記しておいて欲しい。

- ①1873年まで・大蔵卿 ②1873年以後・内務卿(初代)

(14) 易しい問題。教育勅語の奉読式で最敬礼をしなかった事件とは内村鑑三不敬事件。キリスト教徒というのもヒントになるだろう。よって**内村鑑三**。

Ⅲ-C

サ 西郷隆盛 シ 台湾 ス 岩倉具視 セ 三島通庸 ソ 秩父 タ 御真影
11 (天皇陛下の)人間宣言 12 樺太・千島交換条約 13 内務卿 14 内村鑑三